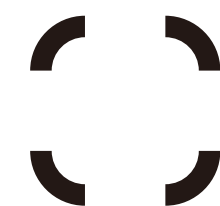


地域団体運営の デジタル化事業 モデル団体募集説明会

自治会・町内会運営の課題をデジタルで解決！



SMILE FARM

本日の内容

- **なぜ地域コミュニティが大切なのか**
- **地域コミュニティを持続可能にするデジタル化**
- **デジタル化の2つのやり方とメリットデメリット**
- **無料デジタルツール（オススメなどをご紹介します）**
- **自治会町内会運営に特化した「結ネット」のご紹介**
- **導入自治会の事例紹介**
- **質疑応答**

災害発生時、最も機動力ある組織体は地域コミュニティ

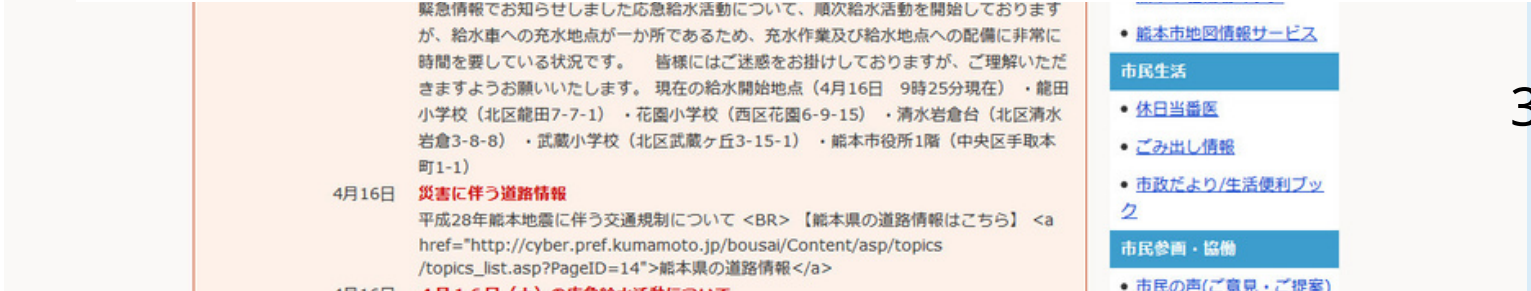
- 要支援者への避難支援
- 緊急通報、救助・救出作業
- 避難場所の情報伝達
- 安否確認
- 立ち入り危険地域の伝達
- 被災時のゴミ収集についての伝達
- 給水車等の場所・時間の伝達...

日常からの地域のつながり・絆がいざという時に大きな力を発揮

2016年熊本・大分地震の際の熊本市HP



自分に必要な情報だけを探すのが至難の業
場合によってはサーバーダウンでHPすら見れない



災害発生時、最も機動力ある組織体は地域コミュニティ

役員の担い手がないから存続が難しい...

様々な厳しい状況にある「地域コミュニティ」ですが、
地域の暮らしだけではなく、

「命を守る」という観点でも
失ってはならないものです。

だからこそ、公共的な情報の発信の基本は、
「緊急時のための平時運用」「日常あつての非常」
と考えられています。



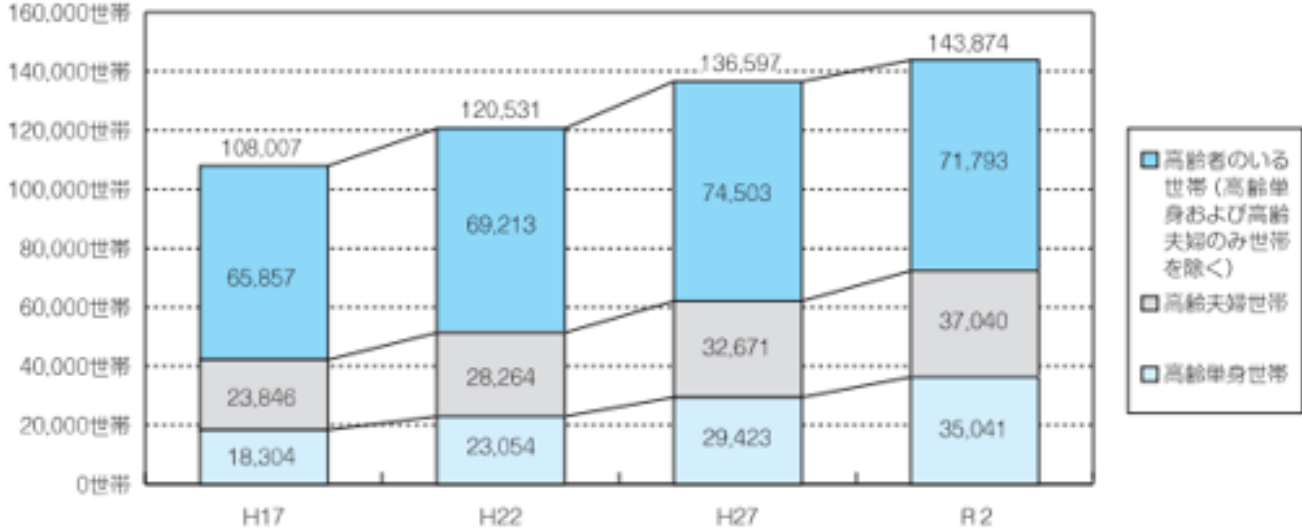
新潟市の現状

表 本市の総人口・高齢者人口などの将来推移 (単位：人)

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R22	R27
総人口	784,185	779,095	774,006	768,902	763,812	758,711	680,256	648,435
第1号被保険者数	233,538	234,050	234,564	235,079	235,592	235,917	247,442	248,933
(前期高齢者数)	114,898	111,724	108,551	105,370	102,196	100,361	105,307	107,122
(後期高齢者数)	118,640	122,326	126,013	129,709	133,396	135,556	142,135	141,811
高齢化率	29.8%	30.0%	30.3%	30.6%	30.8%	31.1%	36.4%	38.4%

※ 各年10月1日現在。
※ 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」に実績値を踏まえた補正值を乗じた数値。

図 本市の高齢者のいる世帯の推移



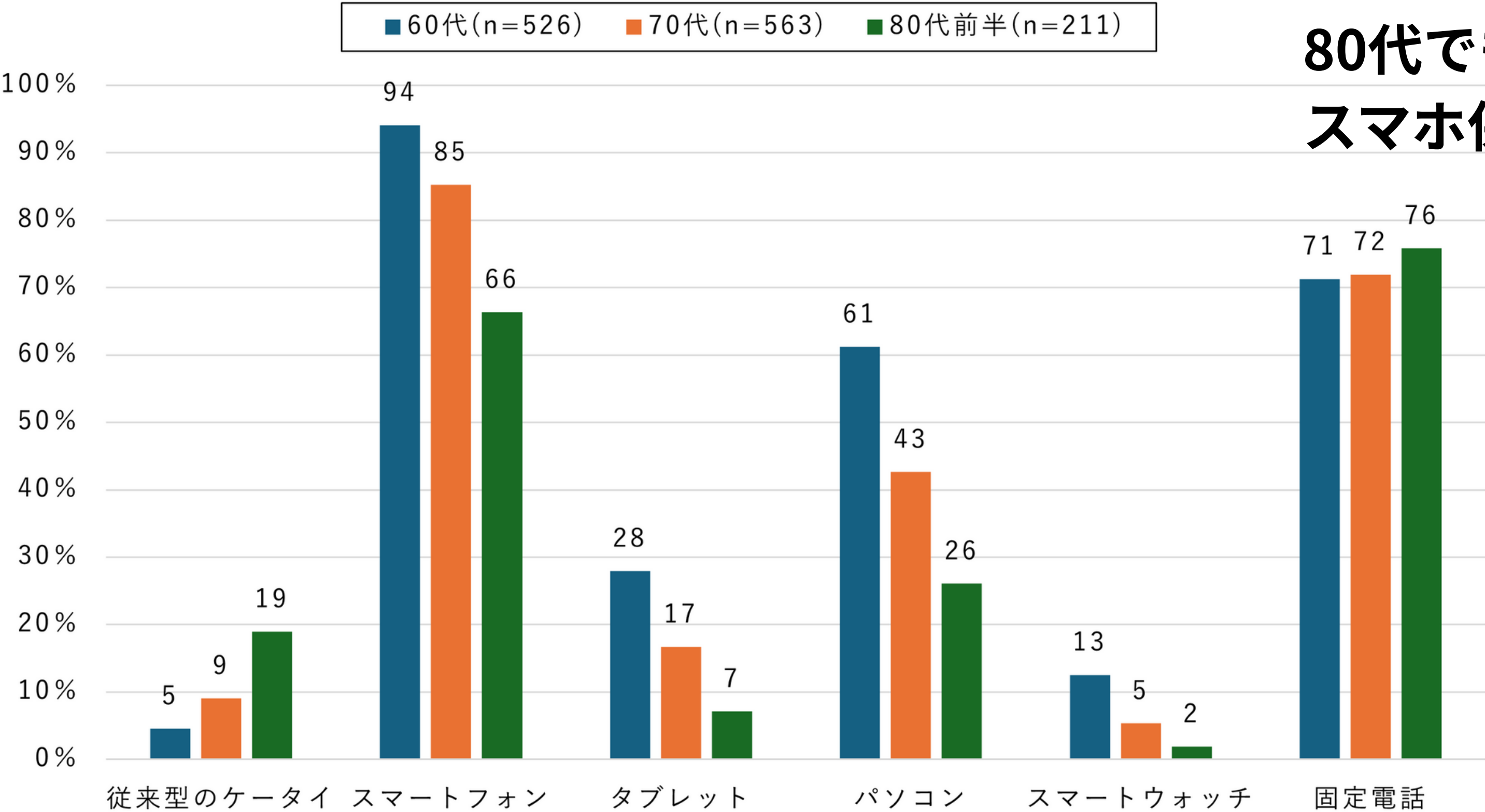
※ 数値は国勢調査より。
※ 高齢単身世帯は、一般世帯であって65歳以上の1人のみの世帯。高齢夫婦世帯は、一般世帯であって夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組の世帯。

高齢化率は30%を超え、高齢者のいる世帯数も増加。さらには、高齢単身世帯も増加しています。
若い世代は共働きが増え、地域活動に割く時間の余力がない世帯が多い状況...
さらに、デジタル活用の遅れにより業務効率を改善できずにいると、役員の担い手が不足し
地域コミュニティ自体の存続も危ぶまれる可能性もあるという状況です。

シニアの情報機器の所有率（2025年1月）

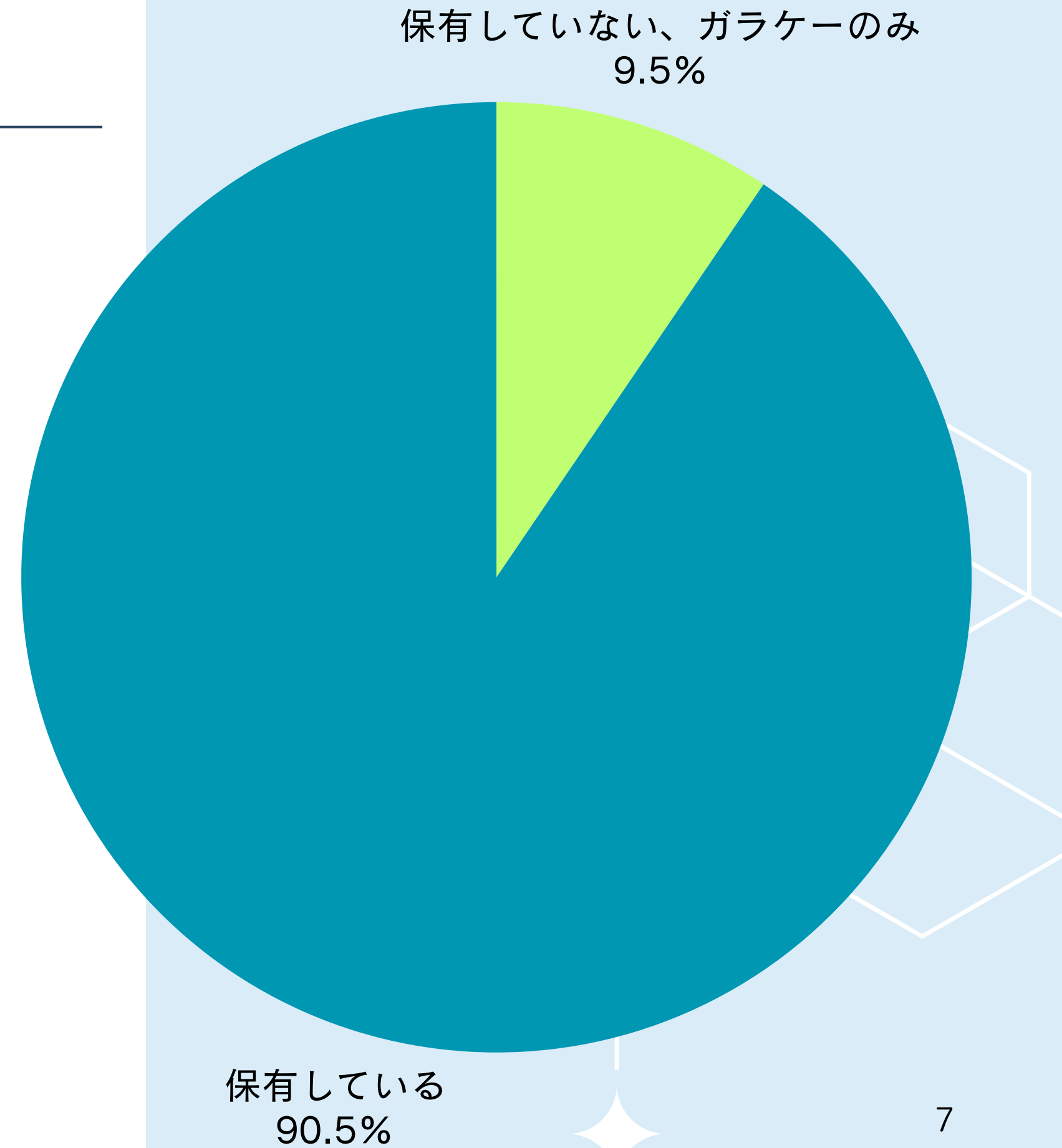
モバイル社会研究所による調査結果
※調査対象者は全国

70代で85%
80代でも66%が
スマホ保有



スマートフォン保有する世帯は9割超え

令和6年通信利用動向調査の結果
9割を超える世帯で、
スマートフォンを保有している



デジタル化へシフトする時は、今

これまでの運営方法に限界を感じ、
デジタル化へ移行するための土壌が整ってきた
今こそ、機は熟したと言えます。

全国様々な地域で、
様々なツールを活用したデジタル化が
いま、進められています。

参考事例③ 埼玉県さいたま市『さいたま市自治会電子回覧板モデル事業』

(1) モデル事業

- 実施内容：
さいたま市自治会電子回覧板モデル事業
- 実施時期・モデル自治会数：
 - 令和4年度……2自治会
 - 令和5年度……10自治会
- モデル事業内容：
 - さいたま市における地域交流アプリ(結ネット)の導入に向けたモデル事業。
 - モデル自治会において、実際に地域交流アプリ(結ネット)を使用し、効果検証を実施。
 - モデル自治会の会員に、アンケート調査を実施。
 - 実証事業とアンケート調査結果を取りまとめた報告書を作成し、市公式HPに公表。

(2) 効果検証

- 内容：
 - 令和4年度にモデル事業報告会を実施し、モデル自治会から他の自治会等の会員に対して、アプリ導入から運用までのメリットや課題等を共有。
- 
- 令和5年度に実施した実証事業とアンケート調査結果から課題と対策を整理。
 - 市による管理者講習を実施。(R5年)

(3) 本格導入

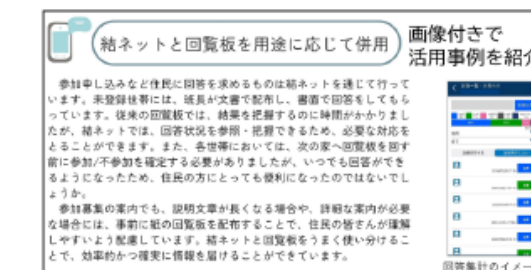
- 実施内容：
 - さいたま市自治会電子回覧板事業
- 事業内容：
 - 令和6年度から本格導入を開始。
 - 市内34自治会が導入済。(R7. 3. 31現在)
 - 市自治会連合会、各区自治会連合会(10区)の役員会等で市による事業説明を実施。(R5、R6)
 - 市によるアプリ操作全体説明会を実施。(R6年度;2回)
 - 市によるスマホ講座を実施。(R6年度;6自治会)
 - 地域交流アプリ(結ネット)導入に係る初期設定費用の1/2について市から補助金を交付。(R6～)
 - 自治会内で配付用の地域交流アプリ普及チラシ、概要資料(FAQ)を作成。



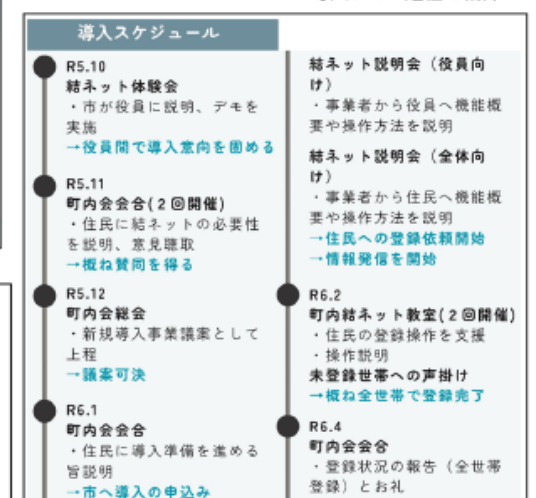
参考事例⑩ 富山県滑川市『活用事例集の作成・公表』

■ 活用事例集の作成・公表

- 地域交流アプリの新規導入を促進するとともに、導入団体における更なる活用を推進することを目的として、活用事例集を作成し、市HPに公表(R6年度)。
- 導入検討中の町内会に対しては、他団体の具体的な活用事例を示すことで導入後の運用イメージを明確にし、不安の解消や導入意欲の向上を図ることを目指した。



導入までの過程を紹介



デジタル化でこんな課題を解決できます！

少子高齢化・生活様式の変化にともなう、様々な課題を解決！

- 留守のご家庭が多く、回覧板を回すことが難しい
- 情報伝達がスムーズにいかない
- 町内会への加入者が減少し役員の担い手がない
- 独居老人や要支援者の見守り活動の担い手がない
- 役員の負担を軽減し町内会・自治会の持続可能な運営方法を知りたい
- 役員の業務負担が多すぎる
- 災害発生時の迅速な情報伝達ができる仕組みが無い
- 日中留守の過程も多く、会費の徴収に何度も足を運ぶのが大変

デジタル化のやり方は大きく分けて2つ

手段	① 目的別に、様々なツールを使い分けて運用する	② 自治会・町内会の運用に特化したサービスを使う
メリット デメリット	• 無料で使えるものも多い • ITに少し詳しい人が必要 • セキュリティ面の不安 仕事の業務でPCやネットを普段から多用人が役員にいと、スムーズで◎	• 有料サービスが多い • ITにあまり詳しくなくても使いやすい • セキュリティ面で安心設計 ITに詳しくなくても、操作が簡単なので属人的にならず誰でも運用しやすい

①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

1.無料で手軽にグループで情報共有するならLINEグループ



1



電子回覧板

回覧板をデータ化すれば一括で送れて、いつでも見れるから便利！

2



チラシなどを送る

イベントなどのチラシはデータ化して送れば周知も簡単！

3



災害時の緊急連絡

災害時の被害状況や避難所の情報をグループで共有！

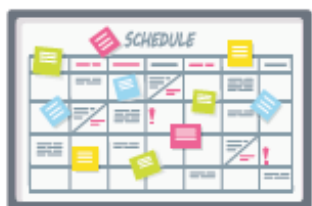
7



グループ通話

メンバー同士での音声通話、ビデオ通話ができるのでオンライン会議もOK！

4



日程調整

会議等の日程調整ができます。各自都合の良い日を選んで登録するだけ！

5



投票機能

テーマを決めて投票すれば、会議を開かなくても意見の集約ができます。

6



ノート機能

大事なトピックは「ノート」に書き込めば情報が埋もれません。

- 役員のみ、実行委員のみなど少人数に向いている
- 個人情報の取り扱いなどは不向き
- 利用者全員が、LetterSealing設定を行うことでセキュリティの強化につながる（通信の暗号化）
- アカウントの乗っ取りや詐欺などが横行

①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

2.自治会全体に情報発信するなら公式LINEアカウント



1



回覧板やチラシ送信
データ化した情報を一括でメンバーに送信できます。

2



気軽に問合わせ
チャット機能で住民一人一人の問い合わせやご意見に応える事ができます。

3



災害時の緊急連絡
災害時の避難情報や被害状況をリアルタイムで発信

4



世代・年代別などでメッセージ配信
高齢者向け、子育て世代向けなどに分けてメッセージを送る事が出来ます

5



月200通まで無料
例) 1件のメッセージを200人に送ると月200通送ったことになります。

6



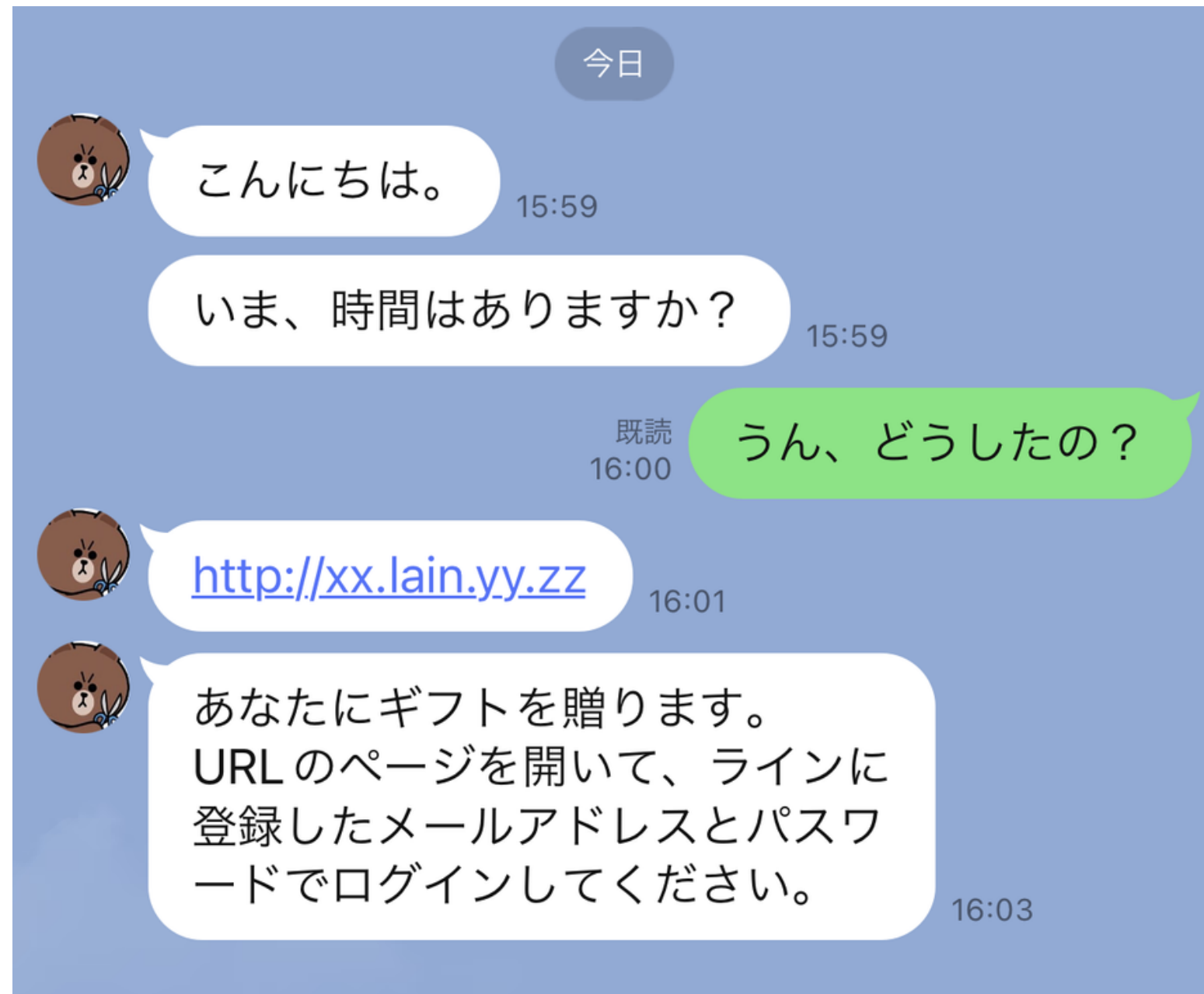
豊富な機能
投票、クーポン、ゴミの日情報など固定して設置可能。

- 友達数により無料では使えないことも
- 誰でも情報をフォローできるので、公開しても良い情報のみ発信可能
- 個人を特定できるような情報発信は危険
(3丁目の●●様邸前で工事のため通行止めです は×)

冊子P5

①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

LINE運用の際に注意したいのがLINEを使った詐欺



- 架空料金請求詐欺
- フィッシング詐欺
- アカウントの乗っ取り
- 有名人の名前を使った投資詐欺

こうした詐欺が横行していることを
知らない人々は、

自治会でLINEの登録を推奨することで
詐欺被害に遭うリスクが高まる可能性も！

①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

3.Googleの各種サービスで、ドキュメント共有やフォーム作成

自治会で役立つサービスのご紹介



フォーム

アンケートを作って送れるサービス。

イベントの出欠確認、満足度アンケートなど、住民に意見を聞きたい時に。QRコードを読み取ってもらえば簡単に回答ができます。結果の集計は自動なのであっという間です。



ドライブ

データの保管庫。

会議資料、回覧板、チラシなどをここに保管すれば、見つけやすく、探す手間も省けます。役員交代しても、ここにしまっているため引継ぎにも便利です。



Gmail

電子メールサービス。(ooo@gmail)

メールアドレスが1個のアカウントに1個付与されます。パソコン、スマホ、タブレットなど、どこからでもメールの送受信ができます。



スプレッドシート

表計算ができるソフト。

インターネット上で様々な計算ができます。自治会の会計、集計に使えます。みんなで一緒に見たり、編集もできます。

- スマホだけでは使いづらいので、PCができる人がいると良い
- ITに少し詳しい人なら、簡単に使いこなせます
- 複数人での編集・管理も可能

冊子P 16

①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

4.スマホで簡単に会費の支払い・徴収するならPayPay



- 定期支払（毎月自動払い）も可能
- 決済手数料（2%程度）が発生する

利用には申込が必要です
<https://paypay.ne.jp/store/jichikai/>

冊子P17

①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

5.紙のチラシをデジタルデータ（PDF・テキスト）に変換 スキャナーアプリ Genius Scan



- スマホで紙の資料を撮影し、簡単にPDF化できる
- 手書き文字の資料も、文字をデータで抽出（有料版のみ）

冊子P18

①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

6.紙のチラシから文字起し Googleレンズ



- 紙でしか届かない回覧資料を配信するときに、内容を要約するのが面倒・・・そんな時に役立つ
- 手書き文字なども、かなりの精度で文字を読み取ってデータ化
- コピペすれば簡単に紙の資料からテキストデータを取得できる

冊子P 19

①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

6.チラシなどのデザインが簡単にできるCanva



- スマホでもPCでもデザイン編集ができる
- 無料で使えるが、有料版ならテンプレートや素材がもっと豊富に使える

冊子P20

①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

運用のイメージ

1. 役員のための相談、会議の日程調整、資料共有 →LINEグループ



2. 回覧板のかわりに情報発信（公にしてよい情報のみ）→LINE公式アカウント



3. イベントへの参加確認 →Googleフォーム



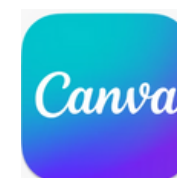
4. 役員会会議資料の共有・保管 →Googleドライブ



5. 会費の徴収 →PayPay



6. イベントのチラシを作る →Canva



ツールごとにできることを理解して
使い分けることができる
ITがちょっと得意な人がいると
仕組化もしやすく
スムーズに運用できます！

①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

お手元の
デジタルツールの参考ブックに
便利なツールや、
方法を記載しています。



①目的別に、様々なツールを使い分けて運用する

まず、小さくデジタル化を始めたい方には
どれかひとつだけでも、目的別で利用するツールを選び、
スタートしてみるのがオススメ！

ただし、セキュリティ面は十分に気を付けて！

無料のツールは、サービス改正が度々あるため、
今使えていても1年後も同じように使えるかわからない
...ということを理解して使いましょう

②自治会・町内会の運用に特化したサービスを使う

②自治会・町内会の運用に特化したサービスを使う

- 様々なツール・サービスの使い方を覚えるのは難しい
- 役員が変わっても持続できるサービスを使いたい
- セキュリティ面でも安心して使いたい
- 有料であっても自治会運用に合ったサービスを使いたい



地域ICTプラットフォーム型アプリ

結ネット

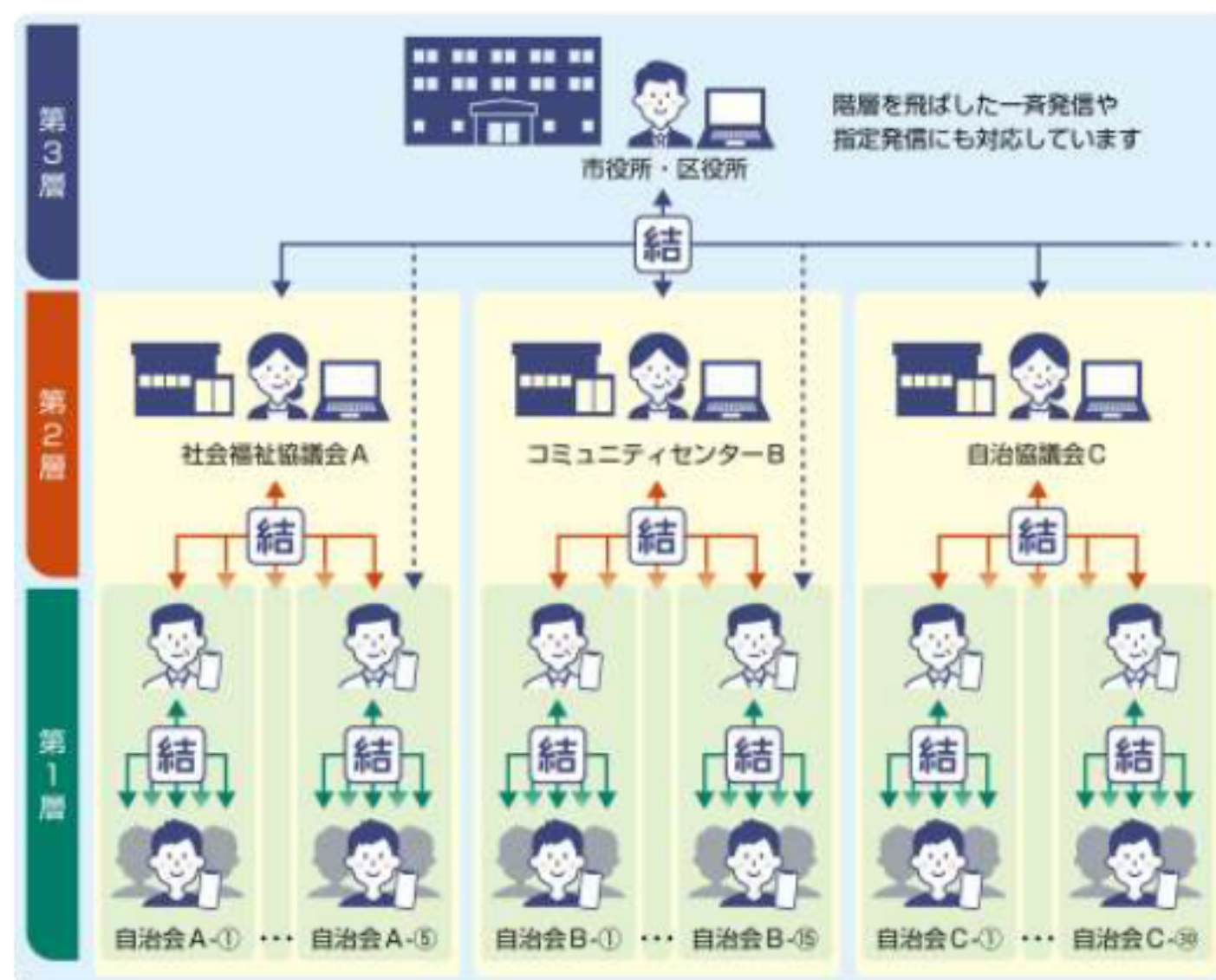
②自治会・町内会の運用に特化したサービスを使う

普段は連絡アプリの「結ネット」、もしもの時は安否確認に早変わり

■ 単一利用イメージ



■ 階層による複合利用イメージ



【主な機能】

- 町内会の情報配信を行う『連絡網機能』
- 地域行事の参加確認及び集計を行う『出欠回答機能』
- 自治体などが情報配信を行う『地域情報配信機能』
- 災害時の安否確認を行う『災害時安否確認機能』
- 記事内容の翻訳を行う『自動翻訳機能』

【利用可能な端末】



「日常あつての非常」をコンセプトに日常は自治会活動に、いざ非常時には安否確認に使うことで地域内共助を支援。特に役員の皆様の負担軽減を主目的に開発

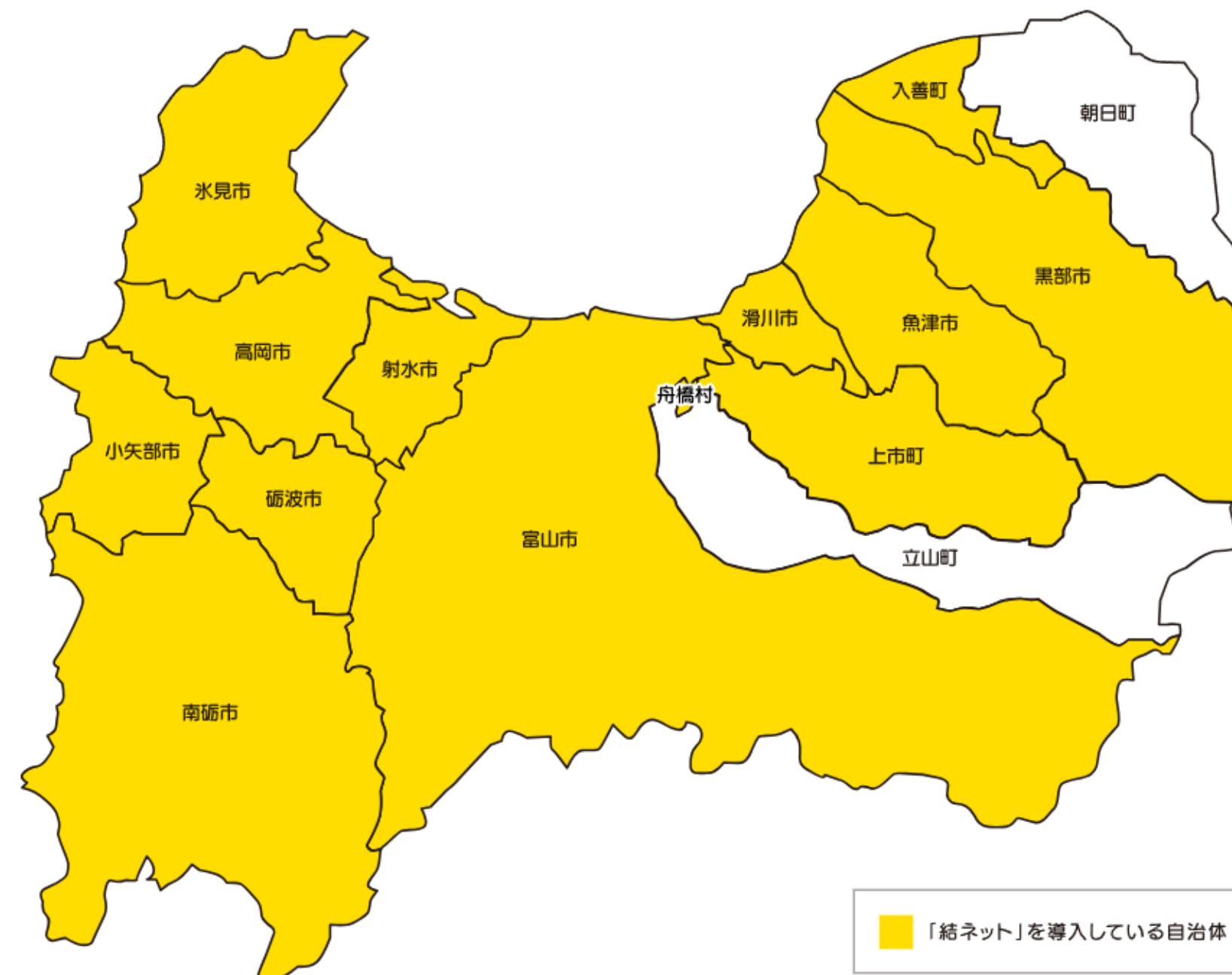
②自治会・町内会の運用に特化したサービスを使う



富山県内の「結ネット」導入状況

導入している自治体： **13**

※町内会1団体以上で導入されている市町村



②自治会・町内会の運用に特化したサービスを使う



📍 みずき町会 様

丁寧なサポートで高い導入率を誇る

- ・町会に寄り添った身近な情報を積極的に発信
- ・導入方法や機能の説明会を開催、丁寧なサポート体制を構築

所在地 石川県金沢市

導入先の規模 約 870 世帯

私たちの町会は市内でも有数の大きな町会ですが、「結ネット」の導入率は約95%に達しています。閲覧板で行っているような町会の各種案内の配信はもちろん、迷い猫の搜索依頼などの住民のお困りごとや最寄りのクリニックからのお知らせも配信。町民に寄り添った情報発信に加え、定期的に導入方法や新機能の説明会を開催し「結ネット」の浸透を図っています。

「結ネット」の記事の音声読み上げ機能は、配信直前の文章の確認としても利用でき、助かっています。



▲ メニュー



▲ 町会からのお知らせ（記事型）

②自治会・町内会の運用に特化したサービスを使う



📍 レイクガーデン自治会 様

現状と将来の課題解決につなげる

- ・ 役員のなり手不足の危機感とコロナ禍での住民の不安を払拭
- ・ 自治体の地域デジタル推進の助成金を活用

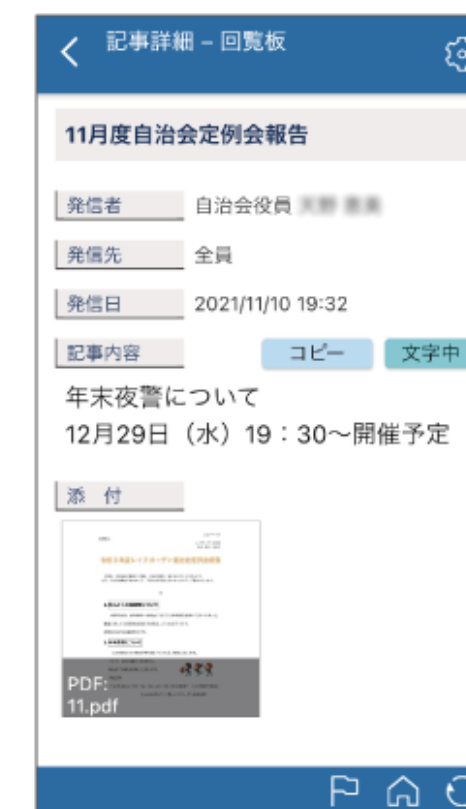
所在地	大阪府貝塚市
導入先の規模	約 80 世帯

地域の高齢化や役員のなり手不足に危機感を募らせている頃、コロナ禍で活動の自粛・中止が相次ぎ、一部の住民には回覧板に難色を示され、地域活動の維持にはデジタル化が必須だと感じていたときに「結ネット」を知りました。

既存の連絡手段と「結ネット」を併用。回覧の負担が半減し、情報伝達の時差を解消。役員の作業も軽減され、導入から1年足らずで稼働率90%超え、一気にデジタル化の推進を実現。新しい防災訓練として災害モードも活用しています。



▲ メニュー



▲ 回覧板（記事型）

②自治会・町内会の運用に特化したサービスを使う



地域ICTプラットフォーム型アプリ

📍 宮前町一丁目自治会 様

住民が参加しやすい自治会を「結ネット」で構築

- ・住民からのトラブル報告にもすぐに対応、地域の安心感に寄与
- ・イベント直前のお知らせ配信で参加率が約10%向上

所在地 埼玉県さいたま市

導入先の規模 約 450 世帯

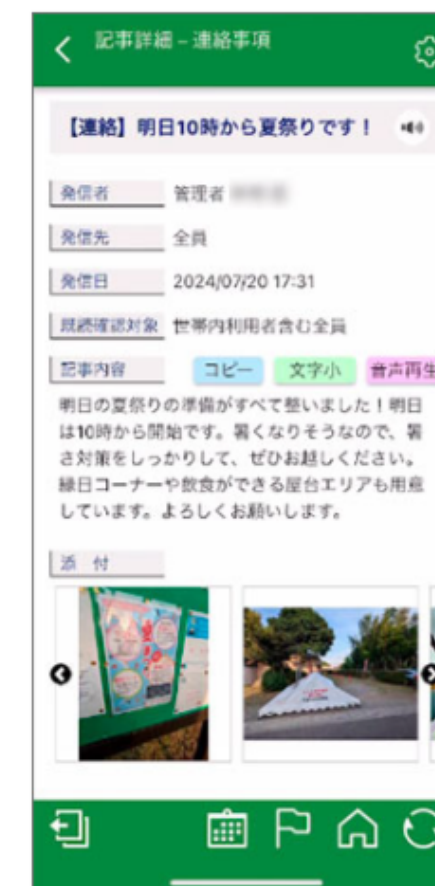
以前の回覧板では、情報伝達の手間や住民の声の集めづらさ、回覧物の仕分けや配布・修正時の負担が課題でした。情報伝達の迅速性や、役員の負担軽減効果、将来の自治会活動を支える可能性に着目し、「結ネット」を導入。住民とのタイムリーなやりとりを実現したほか、イベントでは出欠確認やアンケートでの意見収集・フィードバックを行い、参加率を約10%向上しました。今後は、「結ネット」を活用し、コミュニケーションの活性化と住民が参加しやすいサポート体制の強化、広告による資金調達を目指しています。



▲ メニュー



▲ 問い合わせ（掲示板型）



▲ 記事詳細

②自治会・町内会の運用に特化したサービスを使う



📍 丸木町会 様

迅速な情報発信で住民と便利さも共有

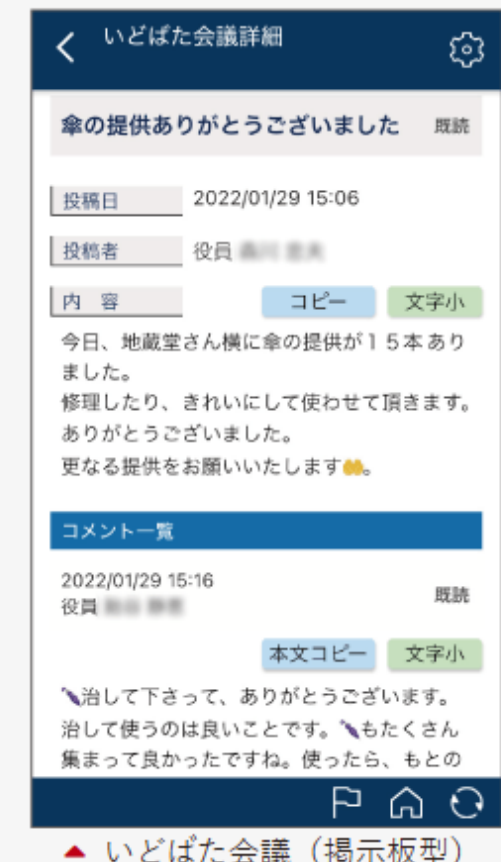
- ・既読確認による高齢者見守り安心・安全の街づくりへ
- ・防災訓練で短時間で安否確認を完了

所在地 石川県野々市市

導入先の規模 約 920 世帯

行事案内や結果報告、緊急連絡など、これまで電話や回覧板に頼り、役員や班長に負担が掛かっていました。「結ネット」は役員等の連絡用として導入しましたが、多くの情報を一斉伝達できることを実感し、住民にも展開しました。

急な行事の中止連絡などの伝達がスムーズ且つスピードアップ。役員と住民間、住民同士の交流が図れ、活動の活性化に繋がっています。今後は、希望者のみに紙ベースで案内し、浮いた経費は必要な方へのフォローに充てることを検討しています。



使い勝手がよく、安心運用が可能！



自治会・町内会・自治体等の地域コミュニティ支援アプリの
導入から運用までを、丸ごとご支援

ヒヤリング
要件定義
仕様検討



住民説明
端末手配
ネット環境用意



運用支援
スマホ教室
セキュリティ対策

「結ネット」をサポートで安心運用

特 長

01

高齢者にも使いやすい
簡単な操作と使い方教室

02

安心設計のアカウント
電話番号・メールアドレス
無しで安全にアカウント発行可能

03

外部侵入者を防ぐ
完全に閉鎖された環境を作れる

04

会員名簿のデジタル化
運用管理も支援

05

見守り電球との連携可能
見守り活動をやりやすく

06

災害発生時の安否確認も
アプリで可能

07

広告枠の運用で
広告収入も可能

08

ネットチラシや時刻表・星占い
など見たくなる情報と連携可能

09

読み上げ機能・文字拡大など
様々な人に配慮

01 高齢者にも使いやすい 簡単な操作と使い方教室の開催

90歳の方も無理なく 使える使い勝手

スマホの操作に慣れていない高齢者でも分かり易い通知機能で操作を簡単に覚えられます。また、住民向けに使い方教室も開催。90歳の方も無理なく利用できています。



02 安心設計のアカウント

電話もメールも登録不要。QRコードでログイン

電話番号を登録したことで、知らないところから詐欺電話がかかってきた。フィッシング詐欺メールが心配・・・という声が多い。

私たちのアプリでは、電話もメールも登録不要で、各々人専用のQRコードを発行→読み取ればログインできる、簡単で安全なアカウント設計となっています。

利用者番号

QR認証

所属の組織体が発行する「**QR認証シート**」をお持ちの方、または世帯内利用者詳細の**QR認証コード**を読み込む方が利用できます。

キャンセル

QR読取



管理者

具砂2丁目自治会

スマイルファーム 1



結ネットデモ町内会



03 外部侵入者を防ぐ 完全閉鎖された環境

アカウントの発行は管理者のみが行うことも可能

コミュニティの運営で心配なのが、既存のSNSだと外部侵入者が入ってしまう可能性があること。結ネットなら、アカウントの発行は管理者のみが行うことも可能で、住民以外の外部侵入者を防いで完全に閉鎖された環境を作ることができ、安心して運用できます。またログイン履歴も残るため、安心です。



04 会員名簿のデジタル化 運用管理も支援

会員名簿をデジタル化すれば、運用管理を省力化

未だに手書きで管理されていることが多い自治会名簿を、デジタルデータに変換。デジタルデータ化することで、アプリのアカウント発行なども省力化した運用が可能になります。スマイルファームでは、手書きデータをAI-OCRでデジタル化し、保守運用管理をセキュリティが保たれた場所で管理しています。



スマイルファームはISO27001認証を取得しています



データ化でスッキリ
安心管理しよう

05 見守り電球との連携可能 見守り活動をやりやすく

いつも見守りできて安心 遠方の家族も安心

独居老人の孤独死などが社会課題となっており、地域の見守り活動の強化が求められています。しかし、こうした見守り対象者は増える一方で、見守る側の民生委員等のマンパワーは不足しています。見守り電球と結ネットアプリを連携すれば、対象者の異常事態をいち早く発見し、駆けつけることが可能に。遠方の家族も安心できます。

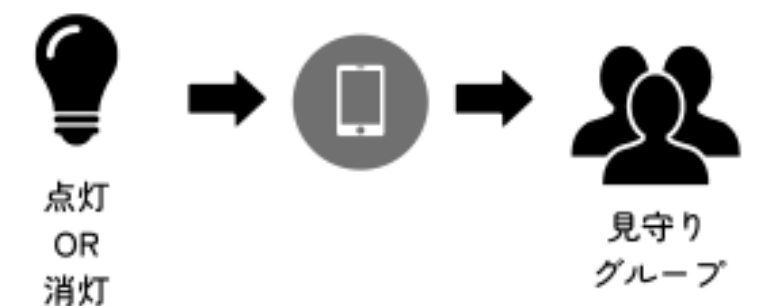


【緊急時通知】



電球が24時間以上点灯したままの場合は、見守りグループ権限者のアプリに通知

【常時見守り通知】



電球が消灯もしくは点灯した際に、見守りグループ権限者のアプリに通知

06 災害発生時の安否確認も アプリで可能

災害時に最も役立つのが 自治会・町内会アプリ

いち早く確実に情報伝達をしなければならない災害時に最も役立つのがこのアプリです。

避難場所の情報、安否確認（ユーザー側から安否情報の送信が可能）など、災害発生時に必要な機能を備えています。

さらに、災害時モード時にはサイレン音や注意を促す赤い画面とともに、に注意喚起することができます。

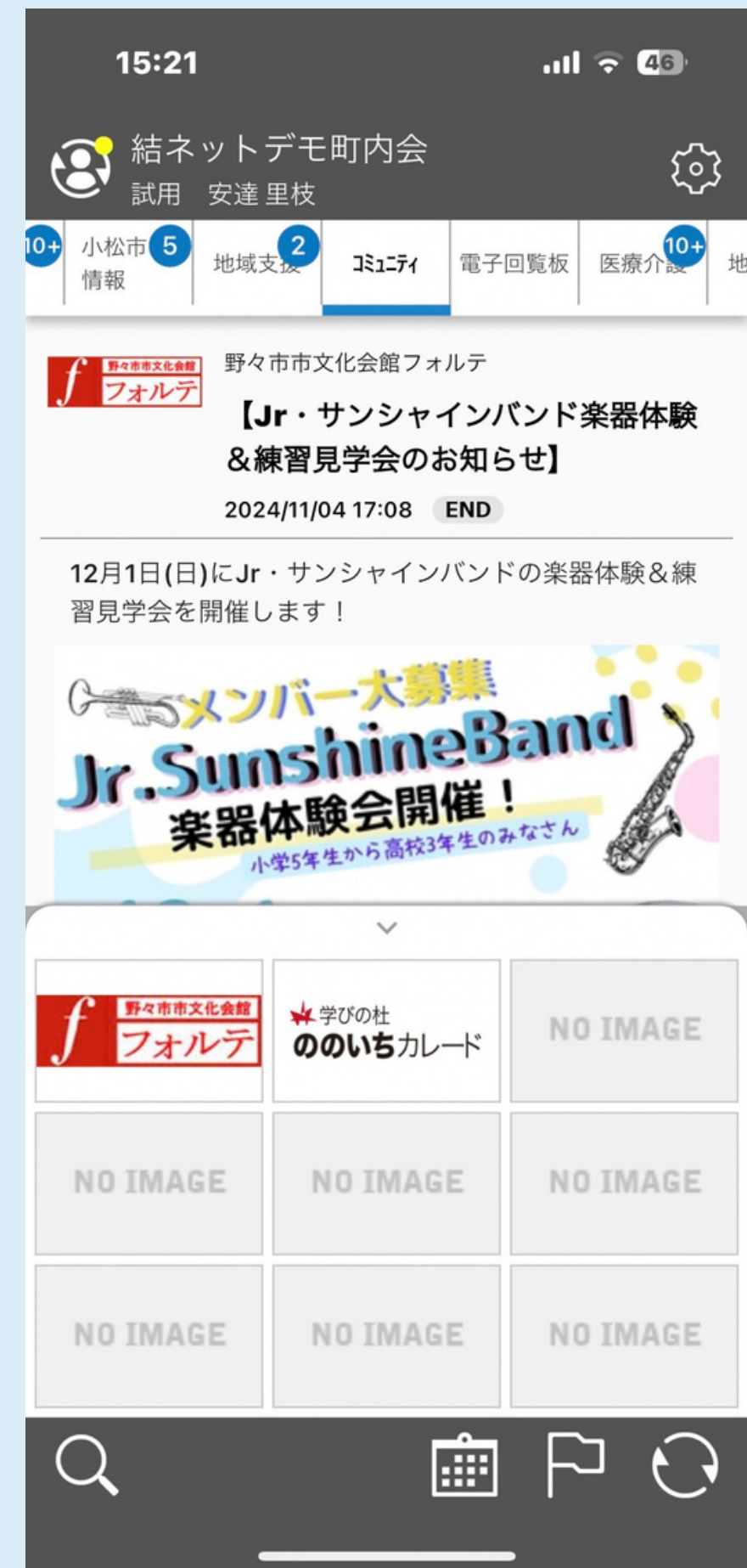
The screenshot displays the CPU Town Council app interface. At the top, a red header bar contains the CPU Town Council logo, the text "CPU町内会 一般 佐藤 博文", and a settings gear icon. Below the header is a navigation bar with tabs: "災害モード" (highlighted in yellow), "最新情報", "メニュー", "〇〇市", "地域支援", and "コ". The main content area features a "緊急連絡" (Emergency Contact) button and a "最新情報読込" (Load Latest Information) button. A timestamp "2022/02/03 16:48:15" is displayed above a message: "〇〇川が氾濫危険水位に達しました 直ちに避難してください" (The level of River OO has reached a dangerous flood level. Please evacuate immediately). Below this is a "状況発信" (Status Report) button. A prompt "現在の状況を選択してください" (Please select the current status) is followed by three colored buttons: "至急 支援希望" (Urgent, Need Assistance) in orange, "連絡希望" (Need Contact) in yellow, and "無 事" (No Problem) in blue. At the bottom, there are two blue buttons: "安否一覧" (Safety List) and "安否再発信" (Resend Safety Status). The bottom of the screen has a red bar with a home icon and a refresh icon.

07 広告枠の運用で 広告収入も可能

アプリ運用で広告収入 自治会運営を持続可能に

アプリ内に地域のお店等から広告を募って掲載することも可能です。

広告枠の運用で収入を得て、資金面でも自治会運営を強力にサポートすることができます。



08 ネットチラシや時刻表・星占いなど見たくなる情報と連携可能

役立つ&楽しい情報を連携し、見たくなるアプリに

アプリ運用成功の秘訣は、住民にいかに見たくなるよう接点を増やすことができるかがポイントです。最寄り駅の時刻表や、スーパーのネットチラシ、星占いなど、利用者がつい見たくなるような情報へとリンクすることで、アプリの閲覧を促進できます。



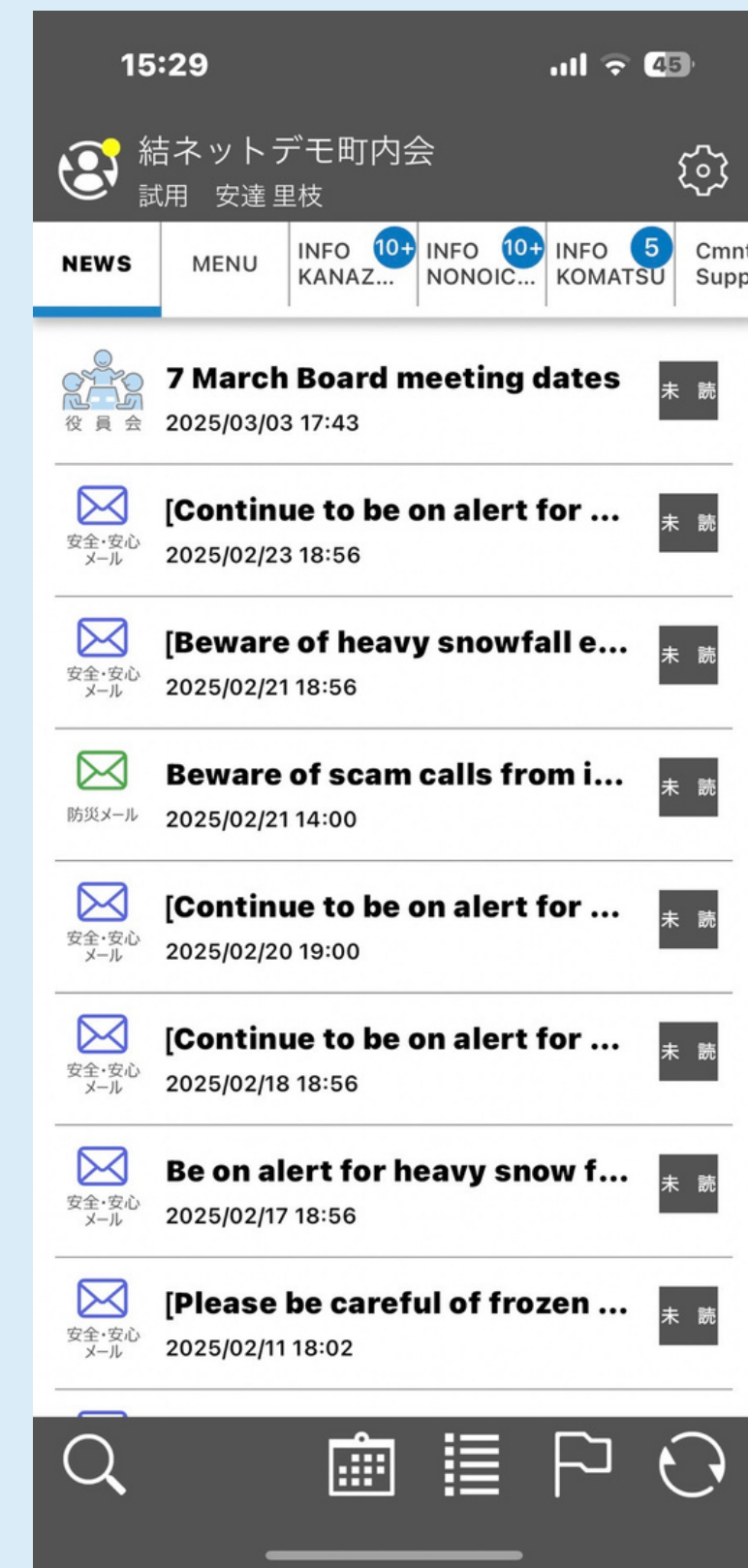
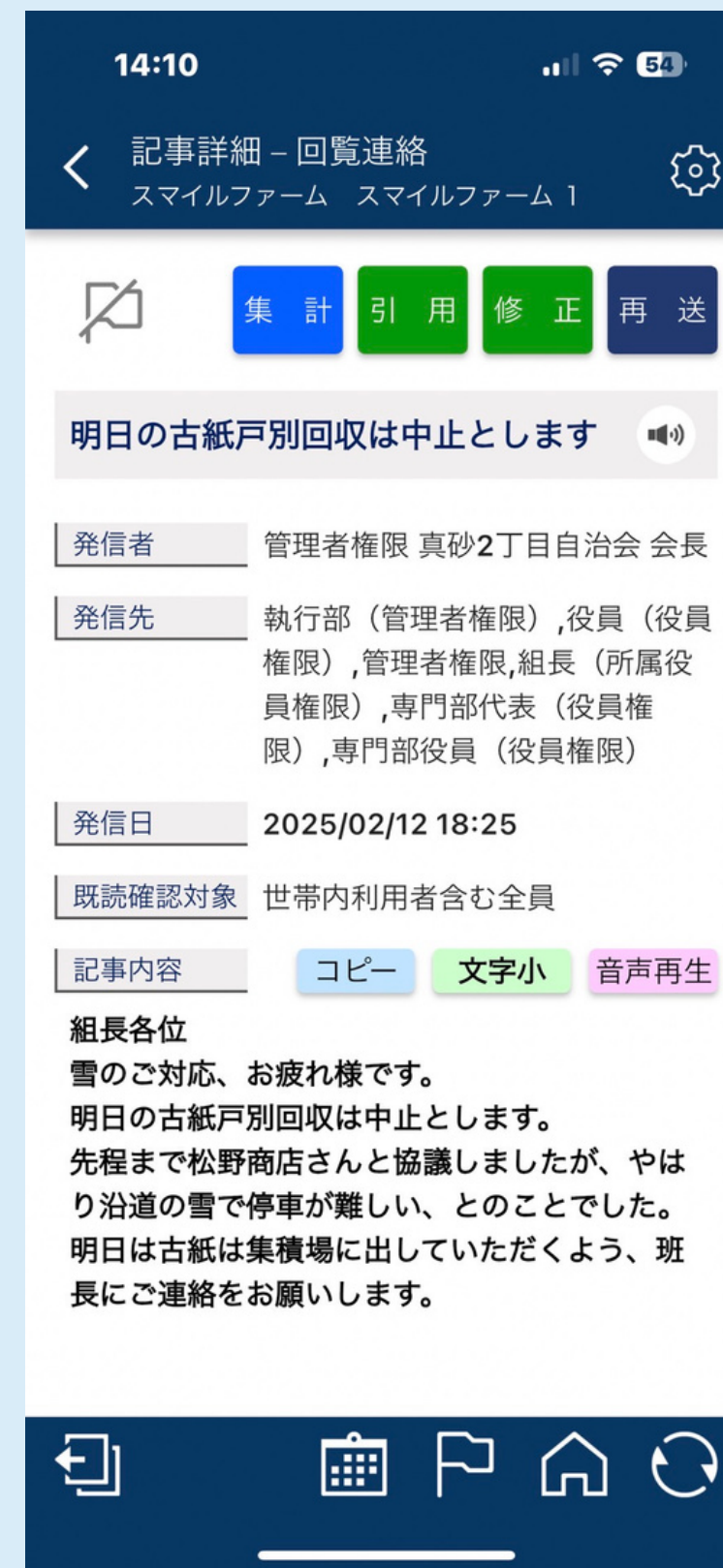
09 読み上げ機能・文字拡大など様々な方に配慮

取り残さない運用を実現する機能搭載

視覚障害の方、聴覚障害の方、ITに不慣れな方など、様々な属性の方がいる自治会のコミュニティにおいて、使いやすさに配慮したアプリであることが必要不可欠です。

文字サイズの変更や読み上げ機能は標準装備。

多言語化などもオプションで可能となっています。



結ネット x スマイルファームのサポートで、こんなことができる！

- 自治体からの配布物の一斉配信（回覧板を不要に）
- 役員・班長・組長などからの組織内一斉配信（伝えに回らなくてもOK）
- イベント参加の可否集計（参加不参加の回答はアプリから）
- 子供会の案内を該当者のみに一斉配信（特定のグループに向けてのセグメント配信）
- 工事や通行止めのお知らせを該当地域に一斉配信（特定のグループに向けてのセグメント配信）
- 役員などへの住民からの個別のお問い合わせや相談（役員に直接問い合わせでき、住民も安心）
- 住民へ、1対1でのお知らせ・連絡配信（他の人に見られたくない内容も1 to 1で安心）
- PayPay & 結ネットの活用で、会費徴収をデジタル化（集金に回らなくてもOK）

今回ご提案するのは、 複数のアプリを比較検討→使いやすい独自サポートを加えたサービスです

若い世代から90代の高齢者までを対象に、複数の自治会・町内会向けアプリを利用し検証。
そのうえで、様々な観点で最も評価の高いアプリ「結ネット」をさらに運用しやすくするために
独自のサポートを加えたサービスとなっています。
＊ご希望の方に、別途比較表を差し上げます。

自治会アプリ比較表				
サービス名/比較項目	結ネット	ジチカン	いちのいち	Yumicom
運営会社	株式会社シーピーユー	株式会社グッドライフ	小田急電鉄 いちのいち運営事務局	株式会社ワンベルウッズ
運営会社所在地	石川県金沢市西泉4-60	京都府下京区売西町82 京都恒和ビル8F		大阪市西区新町1-6-23 四ツ橋大川ビル6F
運営会社連絡先	076-241-0001	075-254-1194	080-8379-1612	06-4391-0110
サービス特徴	音段は連絡アプリの「結ネット」、もしもの時は安否確認に早変わり	自治会・町内会の業務効率化	町内や自治会のデジタル回覧板、SNS (コミュニティ内の公開投稿が基本のSNS。役員会や子供会など、自治会コミュニティの配下に複数のコミュニティが作成できる)	自治会のデジタル化！自治会町内会のしたいができる 10人以上 10店舗以上 10社以上のグループ内情報共有に最適なグループウェア
料金				
初期導入費	60,000円	30,000円	0円	100,000円 (5ヵ月無料で利用可能)
月額基本料金	2,000円/月	3,000円/月	住民は無料 自治会は機能追加すると有料プランに 他のサービスと同様のアカウントごとの権限付与を行うには 5,000円/月	3,000円/月
ユーザー (世帯) 単価	80円	30円/月	住民は無料 自治会は機能追加すると有料プランに	70円
補足	301～600世帯レンジ	200世帯以上レンジ	----	401ID～600IDレンジ
オプション費用	導入サポート 2時間 20,000円	会費徴収 月額500円/自治会		会費徴収 月額500円/自治会 (他クレカ決済手数料3.6%、コンビニ決済 200円前後/回)
				基本的にサポートはオンラインのみ。リアルサポートは行わない方針とのところ。
利用端末	スマホ・PC 両方で可能 (スマホはアプリ)、 ガラケーは受信のみ	スマホ・PC 両方ともブラウザ (アプリではない)	スマホ・PC 両方で可能 (スマホはアプリ)	スマホ・PC 両方で可能 (スマホはアプリ)
★料金に関する評価 (得点：悪い1～10良い)	機能・サポート面を鑑みて妥当。	結局メールがベースであるのに、月額30円はコストが悪い	アカウント毎の費用は発生しないが、自治会運営に必要な機能を備えると、 月額5,000円の基本料金となってしまう。	初期費用が高い。サポート体制が整備されていないので、コストが悪い。
	9	1	2	5
機能				
ユーザー登録フロー	①会員情報を事前登録のうえ、QRコードを発行しアプリで読み取ればログイン完了する。 ②ユーザー側に登録してもらうことも可能。	QRコードを読み取り、専用サイトからメールアドレスを登録して送信→承認後登録完了 もしくは、管理者側で会員登録	登録時にメールアドレスが必須	登録フォームから必要情報を入力 (項目数が多い) 携帯番号入力→SMS認証が必須
使い方	配信はアプリを通じて届き、プッシュ通知される。 アプリを開くと、新着情報のうち未読のものは未読と表示され、見逃さない。 機能を半カスタマイズ (不要な機能は非表示) にできる。	配信はメールで届き、リンクをクリックしてウェブサイト上の機能を使う つまり、メールを随時チェックしなければならない。(アプリではないのでプッシュ通知はなく、他のメールに埋もれてしまう可能性大)	facebookのような仕様。各コミュニティ (facebookでいうところのグループ) に投稿して、情報をシェアする。	結ネットに似ているが、読み上げ機能や文字拡大などできない ビジネス向けグループウェアの延長にある感じ
デジタル回覧板の配信	一斉配信及びグループごとの配信が可能 (アプリで受信)	一斉配信及びグループごとの配信が可能 (メールで受信し、メールに記載されたリンクを開いて確認)	コミュニティ内に投稿可能	一斉配信及びグループごとの配信が可能
お知らせ連絡機能	一斉配信及びグループごとの配信が可能	一斉配信及びグループごとの配信が可能	コミュニティ内に投稿可能	一斉配信及びグループごとの配信が可能

料金について

料金は、初期費用＋月額利用料＋オプション費用で算出されます。

■初期費用

地域組織（自治会・町内会など）	自治体・地域団体
66,000円(税抜 60,000円)	198,000円(税抜 180,000円)

料金について

料金は、初期費用＋月額利用料＋オプション費用で算出されます。

■ランニング（自治会・町内会）

1組織あたり
月額料金

=

A.基本料金

+

(

B.利用単価

×

1組織あたりの
ID数

)

A.基本料金

サーバー費用等を含む維持管理費。1 組織あたりの料金となります。1 組織あたりの世帯数によって料金が異なります。

世帯数	基本料金
1 世帯～300 世帯	1,100円(税抜 1,000円)
301 世帯～600 世帯	2,200円(税抜 2,000円)
601 世帯～900 世帯	3,300円(税抜 3,000円)
901 世帯～1,200 世帯	4,400円(税抜 4,000円)
1,201 世帯～1,500 世帯	5,500円(税抜 5,000円)
1,501 世帯～1,800 世帯	6,600円(税抜 6,000円)
1,801 世帯～2,100 世帯	7,700円(税抜 7,000円)
2,101 世帯～2,400 世帯	8,800円(税抜 8,000円)
2,401 世帯～2,700 世帯	9,900円(税抜 9,000円)
⋮	⋮

※2,700世帯以上も可能です。料金はお問い合わせください。

B.利用単価

結ネットの 1 IDあたりの利用料金。発行は 1 0 ID単位となります。1 世帯 = 1 IDで、同一世帯内の利用者追加は無料です。

ID数	利用単価 [1IDあたり]
10 ID～200 ID	@ 110円(税抜 @ 100円)
210 ID～400 ID	@ 99円(税抜 @ 90円)
410 ID～600 ID	@ 88円(税抜 @ 80円)
610 ID～800 ID	@ 77円(税抜 @ 70円)
810 ID～1,000 ID	@ 66円(税抜 @ 60円)
1,010 ID～4,000 ID	@ 55円(税抜 @ 50円)
4,010 ID～7,000 ID	@ 44円(税抜 @ 40円)
7,010 ID～10,000 ID	@ 33円(税抜 @ 30円)
10,010 ID～20,000 ID	@ 22円(税抜 @ 20円)
20,010 ID～	@ 11円(税抜 @ 10円)

料金について

地域組織 (自治会・町内会など)			
世帯数	月額基本料	利用単価	合計月額 (基本料+利用単価)
100	1,100	110	12,100
200	1,100	110	23,100
300	1,100	99	30,800
400	2,200	99	41,800
500	2,200	88	46,200
600	2,200	88	55,000
700	3,300	77	57,200
800	3,300	77	64,900
900	3,300	66	62,700
1,000	4,400	66	70,400
1,100	4,400	55	64,900
1,200	4,400	55	70,400
1,300	5,500	55	77,000
1,400	5,500	55	82,500
1,500	5,500	55	88,000

料金について

モデル団体になっていただいた自治会様をまとめて加入とすることで、
利用単価を下げていきたいと考えています

■一つの自治会で加入する場合

		初期費用	基本料金+ (利用単価 x I D 数)	
A自治会	100人	66,000	1100円+ (@110円 x 100 ID)	月額=12,100円
B自治会	400人	66,000	2200円+ (@99円 x 400 ID)	月額=41,800円
C自治会	700人	66,000	3300円+ (@77円 x 700 ID)	月額=57,200円

ID=世帯

世帯内の複数人が利用登録しても、
あくまで1ID分の利用料です

■複数の自治会で一緒に加入する場合（利用単価が下がります）

		初期費用	基本料金+ (利用単価 x I D 数)	
A自治会	100人	66,000	1100円+ (@55円 x 100 ID)	月額=6,600円
B自治会	400人	66,000	2200円+ (@55円 x 400 ID)	月額=24,200円
C自治会	700人	66,000	3300円+ (@55円 x 700 ID)	月額=41,800円
合計	1200人			

※つまり、どの自治会かを問わず利用者が増えるほど、単価は安価になっていき、皆様の負担は軽減されます。

※初期費用はそれぞれの自治会ごとに必要です。

※自治会の追加はいつでも可能です。

料金について

料金は、初期費用＋月額利用料＋オプション費用で算出されます。

5.オプション			(税別)
項目	金額	備考	モデル自治会様
住民への操作説明会	20,000~	1.5時間程度/回	2回無料
スマホ操作練習会	20,000~	1.5時間程度/回	2回無料
オリジナルマニュアル作成	50,000~		無料
名簿のデジタルデータ化	100,000~	初期費用	100,000~
デジタルデータの管理費	15,000~	月額	15,000~
見守り電球	1,200	月額	テスト設置のみ無料 (使用期間1カ月程度)
スマホ・タブレット端末及びSIM契約手配		ご希望機種により変動	
スマホ・タブレット・モバイルWIFIのテスト機貸出	3,800~		3,800円~
オリジナルメニューデザイン作成・設定等	30,000~		無料

※オプションは税別価格となっています

デジタル化への不安要素

- **自治会内コミュニケーションが希薄になるのではないか**
→電話はハードルが高いけど、
アプリのメッセージで役員等と気軽にデジタルのコミュニケーションができるようになる
- **高齢者が多いので、一気にデジタル化はできないし、反対されそう**
→最初は既存の方法とデジタルの並行で進めて、徐々にデジタルの割合を高めていくなど
工夫が必要です。しかし、高齢者の中でも案外スマホを楽しんで使ってくれるので、
スマホ教室などを通じて、使い方をレクチャーし、地域のつながりも深めていくこともできます
- **アプリを利用するためにかかる費用をどうやって捻出したらよいか**
→ペーパーレスで業務の省力化もできるので、
自治体からの業務委託費の使い方の見直しも可能かもしれません

西区とある自治会様の導入事例

導入の端緒

- (1) きっかけ
 - ・コロナ禍を経て前任からの引継ぎがほとんどない役員の状況
 - 「自治会はどうあるべきか、役員として何をすべきか」を一から見直すよい機会となった
- (2) 私たちの考える自治会の機能
 - ・近隣共助
 - ・行政サービスの代位執行
 - ・住民の声の集約
- (3) 取り巻く背景
 - ・現行の自治会運営は時代にそぐわなくなっている、という役員間の共通認識
 - 個人情報保護の厳格化
 - 2025年問題
 - 令和4年大阪高裁、令和5年最高裁の判決
 - 令和6年能登半島震災
 - 放置される孤独死 等
- (4) 取り組み
 - ・役員が共通の危機感を持ち、どうすればよいかを役員共通の課題として真摯に向き合った
 - 役員全員がこの危機感を共有できたことが本事業では最も重要であった
 - ※現役員15名中、就業者12名
- (5) 自治会内電子的情報伝達の自治会制度上のポジション
 - ・これらの課題解決のための一つの大きな柱ではあるが、導入そのものが目的ではない
 - ・これと同時に、ほとんどの運営をルール（細則、運用規則）化し、会長の裁量処理を排除
 - 会計処理に会計原則を導入してルール化
 - 世帯の個人情報取扱いの厳格化 等を実施



漠然と感じていた危機感を
役員間で共有し、真摯に向き合い、
課題解決のためのより良い手段として
ツールを選定し運用

自治会のあり方や、
地域のつながりを
見直し、強めるきっかけにも

西区の自治会様の導入事例

実証事業に関するメンバー

- 自治会役員
- 新潟医療福祉大 石上教授
- 新潟大学経済学部 中東准教授
- 弊社

実施した内容

- ツールの選定
- 電子回覧板、DX化のあるべき姿の協議
- 一般住民参加のツール比較実証 等



石上教授による住民向けの説明



医療福祉大の学生もボランティアとして参加した、住民向けの説明会の様子



西区の自治会様の導入事例 スマホ講習会



談話室には小学生からお年寄りまでが参加。
このお部屋の一角でスマホ講習会を開催。



スマホの使い方を聞きに来てくださる90歳オーバーのお二人。
iPhoneが使いやすくて良いとのこと。
アプリ導入、スマホ講習会が、高齢者と地域をつなげるきっかけにもなっている。

「結ネット」をサポートで安心運用

今回のモデル団体募集は

**結ネット導入に関わるソフト面の費用の一部を無料とし、
結ネットの導入から運用開始～軌道に乗るまでを
伴走支援するものです。**

モデル団体の選定条件

- 会長様だけでなく、役員様の中でデジタル化に向けた合意形成ができていること
- 役員様の中にスマホの操作やITが比較的得意な方がいらっしゃる
- デジタル化を進める強い意志をお持ちであること

個別相談、ヒヤリングのうえ決定させていただきます

デジタル化のやり方は大きく分けて2つ

モデル団体には主に②の導入を支援

手段	① 目的別に、様々なツールを使い分けて運用する	② 自治会・町内会の運用に特化したサービスを使う
メリット デメリット	• 無料で使えるものも多い • ITに少し詳しい人が必要 • セキュリティ面の不安 仕事の業務でPCやネットを普段から多用人が役員にいと、スムーズで◎	• 有料サービスが多い • ITにあまり詳しくなくても使いやすい • セキュリティ面で安心設計 ITに詳しくなくても、操作が簡単なので属人的にならず誰でも運用しやすい

モデル団体になるメリット

オプションサービスのうちモデル団体になると無料となるもの

- 結ネットの操作マニュアル（住民向け、役員・運営者向け）の作成
- 結ネットのメニュー画面のオリジナルデザイン制作
- 役員向け操作説明会の実施（2回まで）
- 住民向け操作説明会の実施（2回まで）
- 住民向けスマホ操作練習会への講師派遣（2回まで）

その他、伴走支援により、随時 導入から運用までのサポートを、メールや電話などで行っていきます。

導入スケジュールとオプション費用の目安

導入初期から運用開始まで大まかなスケジュール

1. 要件
ヒヤリング
権限構成
機能検討

2. ※必要に応じて
名簿の
デジタル化
規約作り

3. アプリ
独自仕様
実装

4. 役員向け
操作レクチャー

5. 住民運用開始
運用支援
住民説明

費用の目安と費用の発生タイミング

①管理者でアカウント
発行の場合

取り込み用CSVへのデー
タ加工が必要
作業費：10万円程度

②操作マニュアル作成
マニュアル作成：5万円程度

③オリジナルメニュー
デザイン作成
デザイン費：3万円程度

②③モデル団体様は無料で提供

結ネット初期費用

アカウント料金発生は一般住民運用のタイミングです。
ID数で月締めのご請求となります。

④役員向け操作レクチャー
1回あたり：2万円

⑤住民説明会への参加、操作レクチャー
1回あたり：2万円

④⑤モデル団体様は各2回無料で実施

～1.5カ月

～3カ月

～5カ月

～6カ月

デジタル化のやり方は大きく分けて2つ

手段

①

目的別に、様々なツールを
使い分けて運用する

メリット
デメリット

- 無料で使えるものも多い
- ITに少し詳しい人が必要
- セキュリティ面の不安

仕事の業務でPCやネットを普段から
多用人が役員にいと、スムーズで◎

こちらのご希望についても、
まずは個別相談をお申込みいただき
状況をヒヤリングさせていただきます。

ご希望人数等に合わせて、
各ツールの使い方講座などの開催を
検討します。

ご希望の方はアンケートにご記入ください。

まとめ

少子高齢化が顕著な今、デジタル化を進めなければ
地域コミュニティの存続が難しくなり、
特に災害発生時に困ることにもなりかねません。

公共情報の発信、情報伝達の基本は
「緊急時のための平時」「日常あつての非常」

いざという時の備えのためにも、
失われてはならない地域コミュニティを、
ぜひ皆さまのチカラで持続可能に、少しずつでも変えていきませんか。